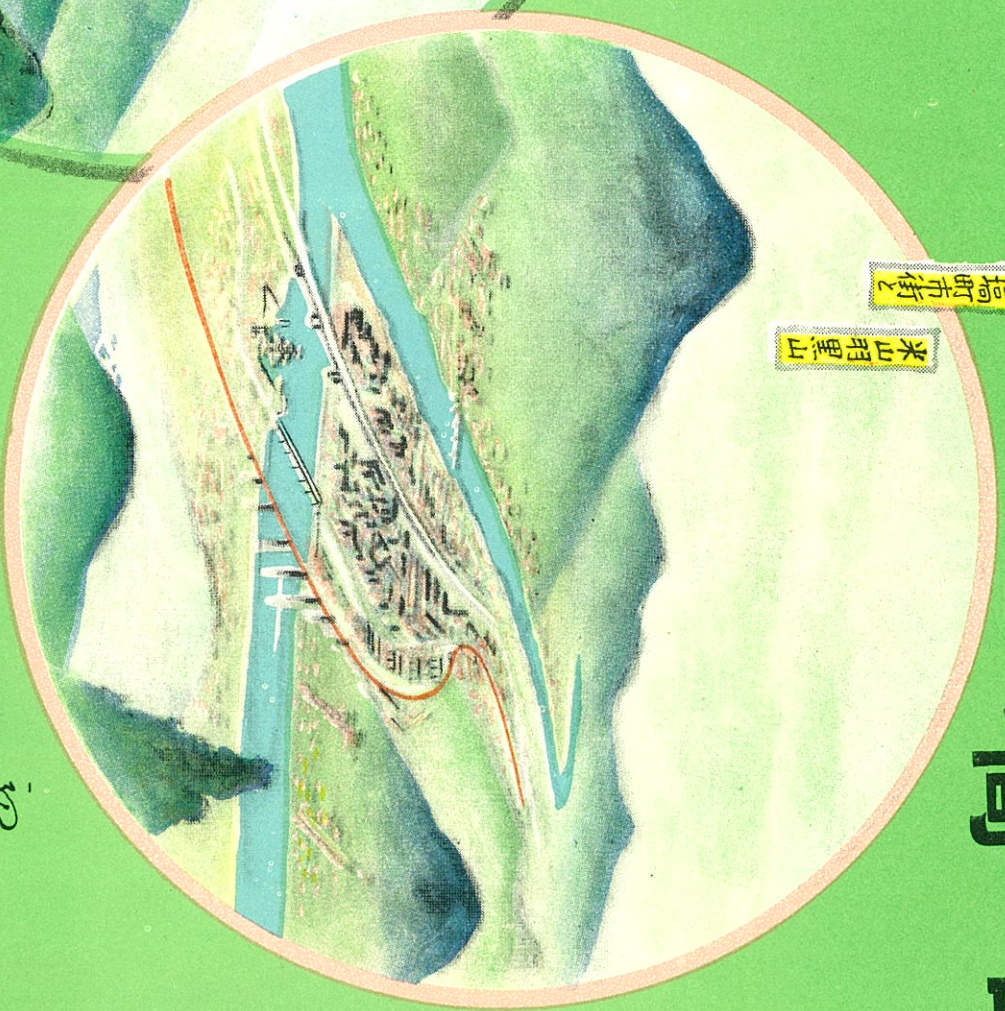


産業と観光

郷 泉 温

# 埴 町



埴町市街

米山羽里山

福島県埴町観光協会



## 埴 町

埴町は古い歴史と物語りの町である。  
埴町は新しい産業と観光の町である。  
小さくはあるが、珠玉の様に輝いて美しい町である。  
清流久慈川に躍る鮎  
落葉の下にゆかしくも香り高い松茸  
山峡のいで湯は旅客の心と体を温めてくれる。  
山と水と花と鳥と絵を見る様な景色の佳さは四季おりおりに趣きがあって  
埴の町は豊かである。

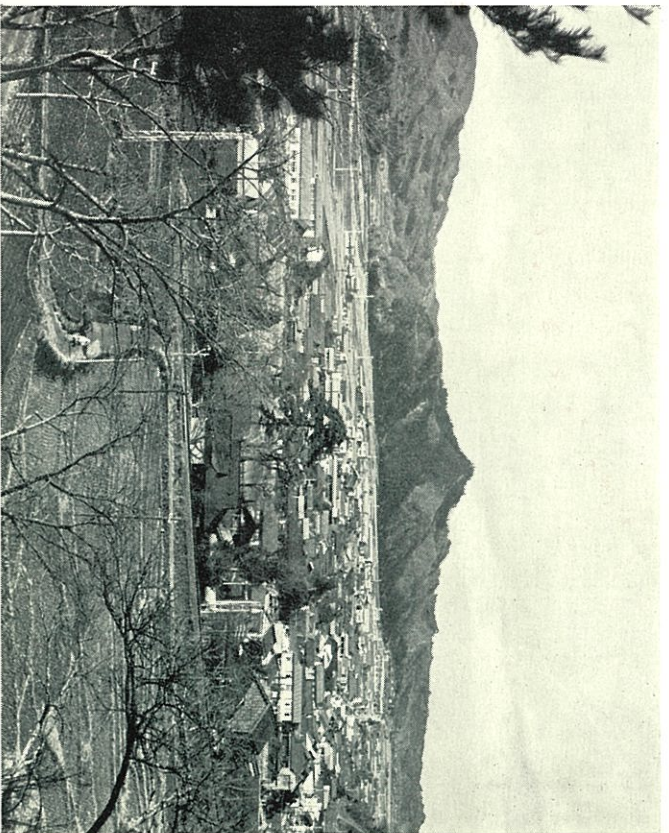
(編 集 子)



## 向ヶ丘公園の桜

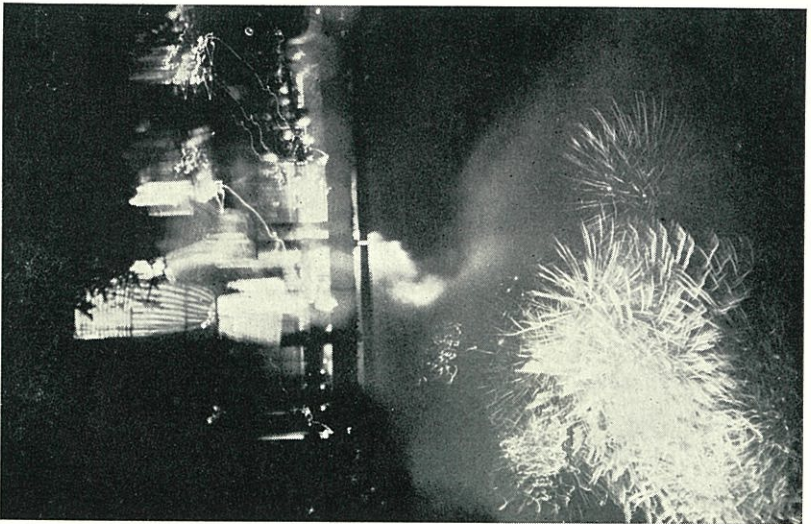
(文部大臣指定)

寺西封元が天明飢饉後の東北開発の為、陸奥代官として赴任した翌年、窮民救済事業として築造し、桜・楓・松等を植えて一般民衆行楽の地とした。即ち庶民公園であり、本邦での鼻祖だといわれている。



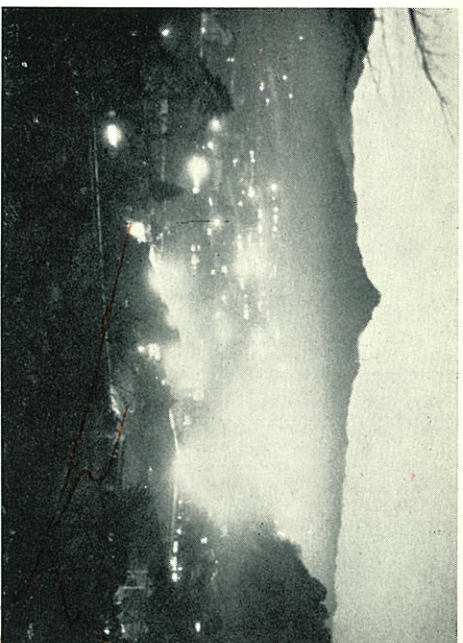
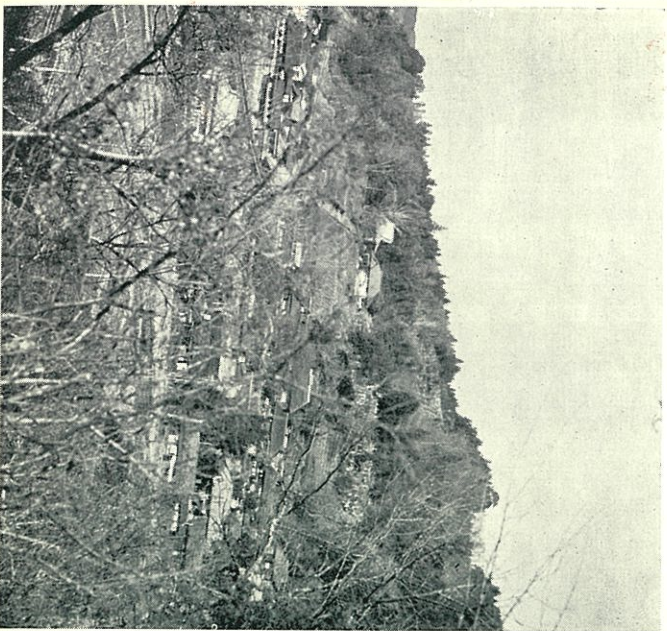
## 風呂山公園から見た埴町

市街の下部は6千6有坪を誇る「グリーンパド」遠く見ている山は米山薬師である。



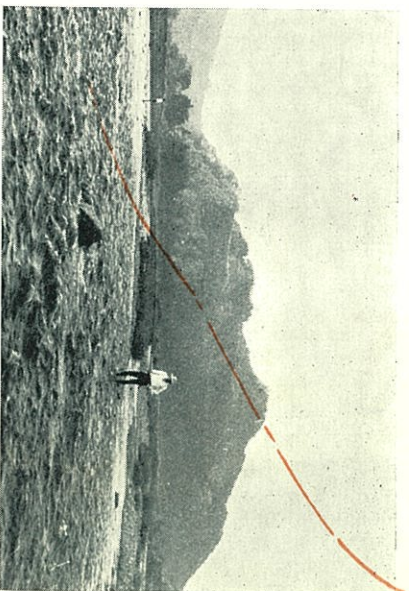
#### 塙の流灯大会

この大会は昭和6年以來盆の16日の夜、市街の中心を流れる川上川で数千の灯籠を流して供養を営むのである同時に数百発の花火を打ち揚げ、数万の観客を集めている。



#### 夜の塙町

「ネオン」の町塙の夜景で、正面の高い山は日本三薬師の米山である。

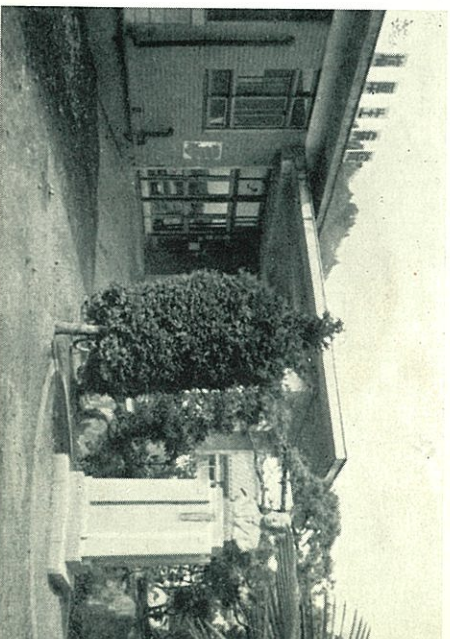


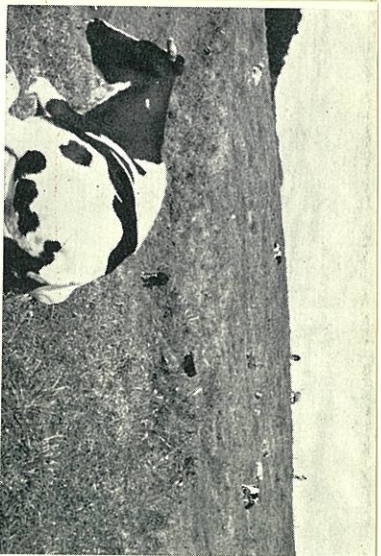
#### 久慈川の川狩

本川には種々の雑魚が多く棲息しているが、中でも美味を賞賛されるものに、鮎と鯉がある。殊に鮎は他川の物よりうまいといわれている。

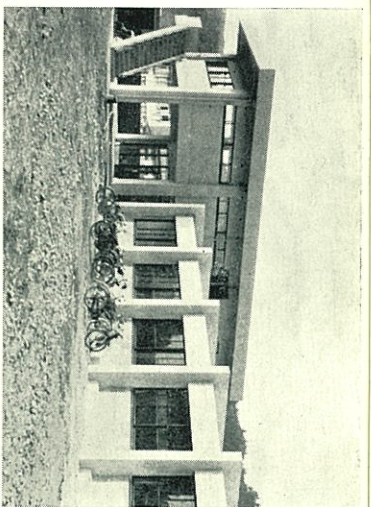
#### 塙厚生病院玄関と開設当時の功労者

故白石植美翁胸像（大町）

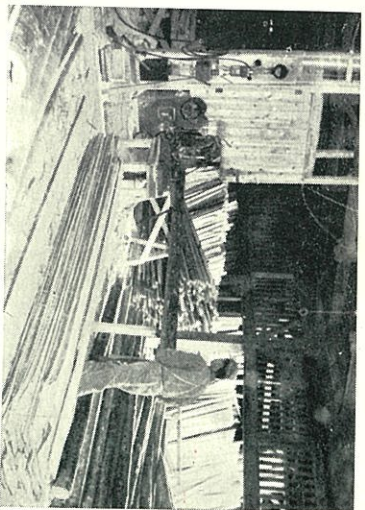




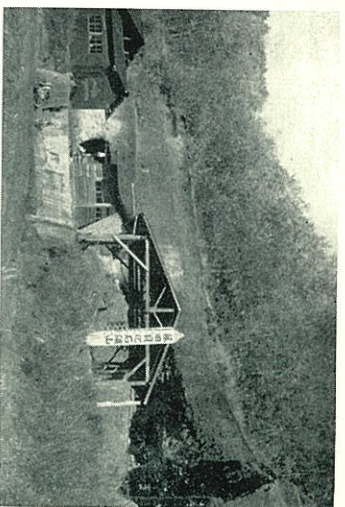
町 営 牧 場  
標高七〇〇mの高原地帯に畜産奨励の為設置したもの。面積四〇ha。(那倉)



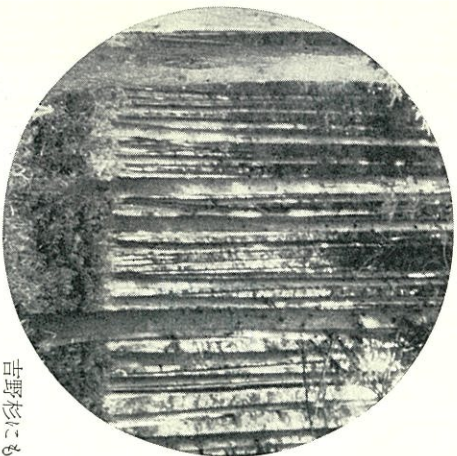
裝飾用の宝石製作工場  
(境大町所在)



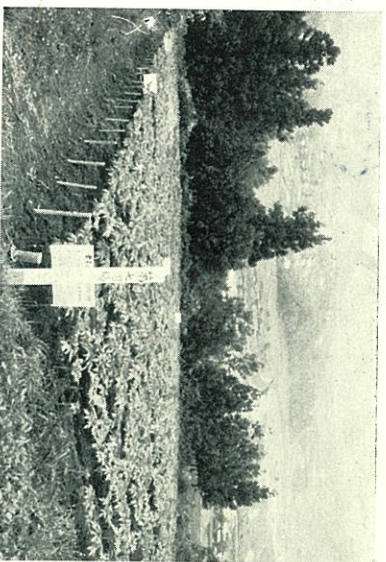
製材工場の製材部  
当町には十七ヶ所の製材工場がある。



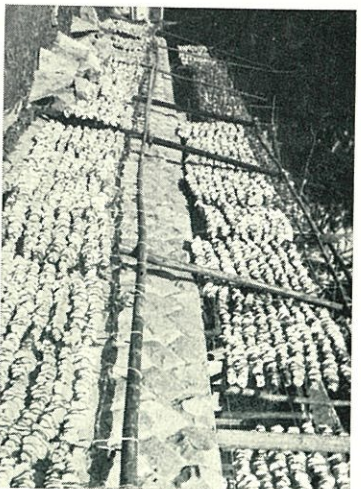
具化石砦山 (西河内)



吉野杉にも比すべき檜杉

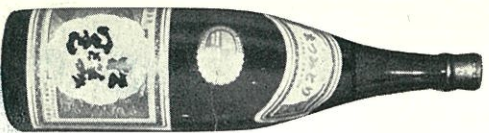


県立菊野試験圃場



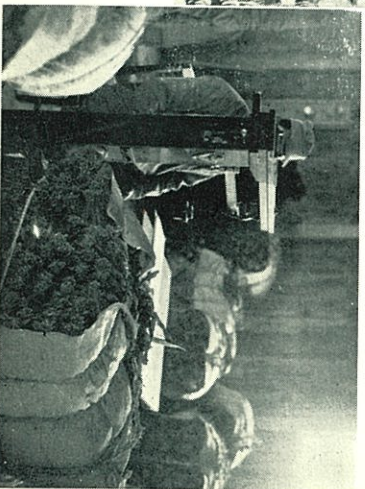
当町の銘酒  
「松美と里」

(坂ノ下)

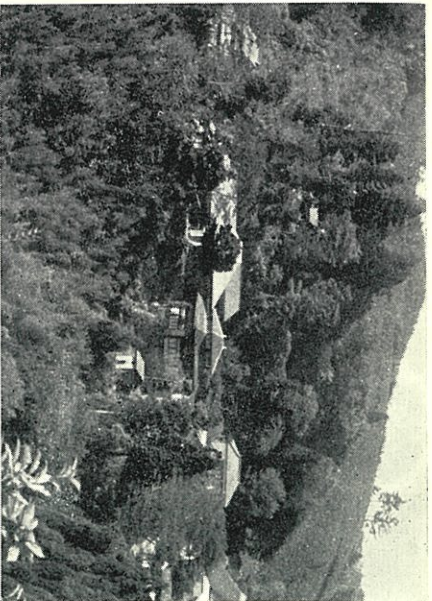


特産菊野の蛇燻

特産「タバコ」収納  
(松川薬)



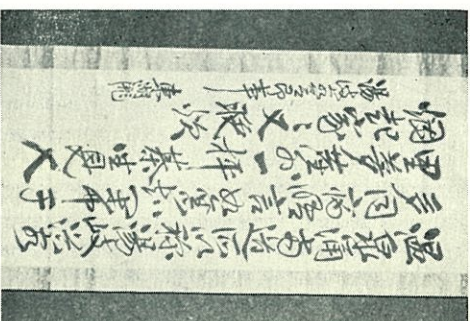




標高650米、山の頂上に近く、花崗岩の割れ目から湧き出る。他に上記類がない温泉である。然も500年前に播磨公によって発見せられた史実を伝えて居り、効験著しく、浴客常に絶えない。地は東奥遼遠の高冷地帯、蚊、蚊、はえの居ない山頂風光明媚の山の湯である。高血圧、神経系統に卓効がある。

その山たるや峻峻にして翠めぐり  
その道たるや羊腸にして石横たわる  
人は長坂に勞し馬は崖鬼に汗す  
深水せんせんとしてそそぎ  
佳木藁々としてしげる  
山水の風光亦も美なり  
壺を巡る衆山は小塊の如く  
谷に横たわる閑野略奪に似たり  
日出でて林屋開け  
天陰にして岩穴くらし  
岩花香を春風に送り  
窟葉錦を秋天に晒す  
禽鳥啼に軒により  
鹿は夕に道を通る  
鹿望の風致比倫をたつ  
これは湯岐の大徳なり  
寛文年間 僧祖桂

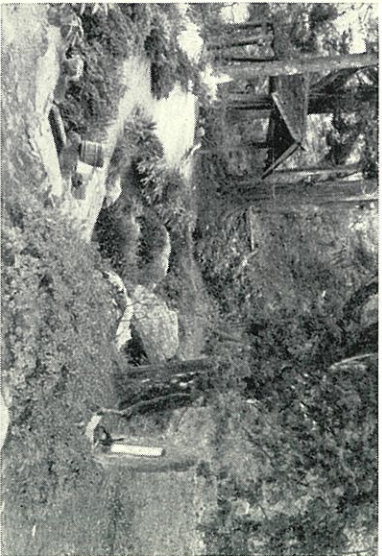
湯岐大徳 (訳文)



藤田東湖來浴中和泉屋旅館へ与えたもの。  
年四十八才の時

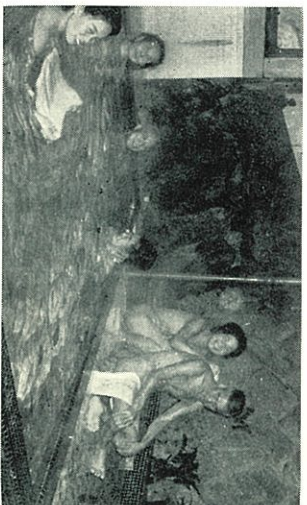
温泉面道より湧く。  
湯岐と稱する所似。  
浴客回病多し。  
吾言旧知の如く。  
閑中千里の夢。  
藤外一椀の羹。  
座して人烟の起るを見れば。  
家々又晚炊。

湯岐客舎即事 東湖彪



原始林に囲まれた「志保の湯」の源泉

道興法親王の詠哥 (回国雜記の著者)  
浦邊き、岸はかすみのみ、色はかり。  
湧きてくもらぬ、志保の湯の山。



湯岐温泉の岩壁に添える男女混浴の浴槽

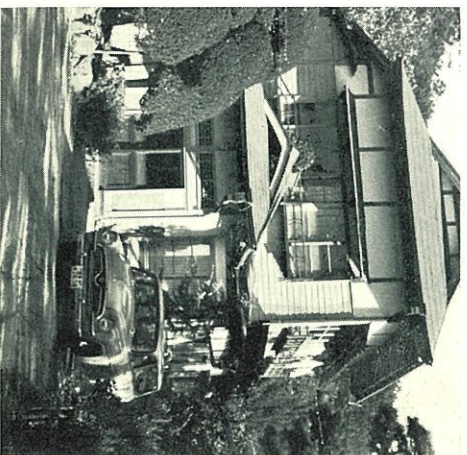


名産 松  
埴町の中程  
岸八瀨山  
松茸の産地  
香気は比類

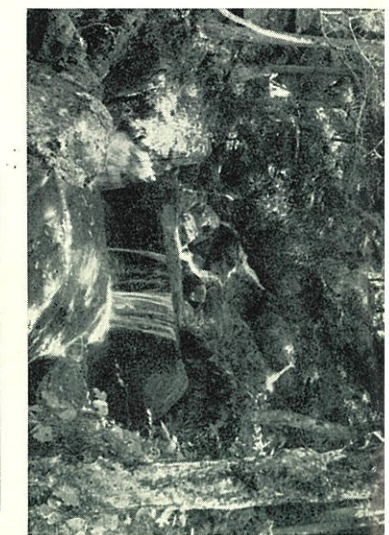


狩

埴町は全面積の72%が山林地帯であり、従って兎・雉子・山鳥は勿論、最近では猪繁殖し、埴町内のみでも昨年はいく十数頭を捕獲している。本年は更に多いといわれている。



湯岐温泉旅館街



不動滝

県立公園湯崎温泉に接して、道  
路左上より落下する瀑布で、傍  
に不動明王を祭つてゐる。

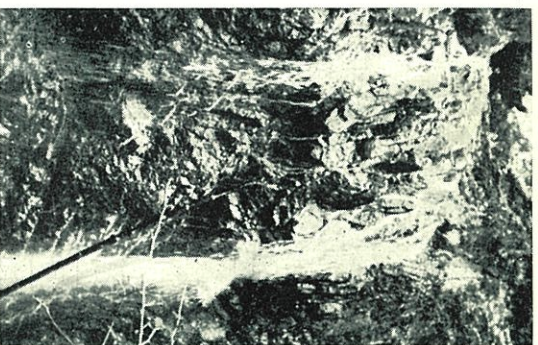


川上川上流蒼々島の溪流

この直下に明治末葉に計画完  
成した東北電力川上発電所が  
あり、これは当地方水力発電  
の嚆矢である。

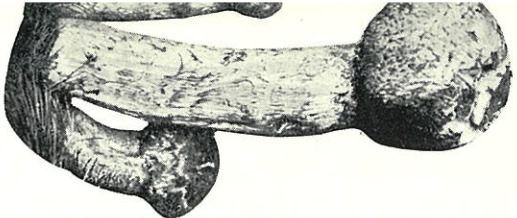
久慈溪谷の景観

奥久慈の大自然を一言に尽せば、山聳え谷  
迫り、溪流は岩をかんで水烟を生じ、人家  
稀れに、路つきて林あり、林つきて峠あり  
その羊腸に瀑布をかけ、滝に添うて農家而  
三軒といふような幽邃境の連鎖、水郡線山  
方宿駅（標高42米）から棚倉駅（標高 267  
米）迄延長55料に亘り、川を縫つて架けら  
れた鉄橋11、これが所謂久慈溪谷なので  
ある。



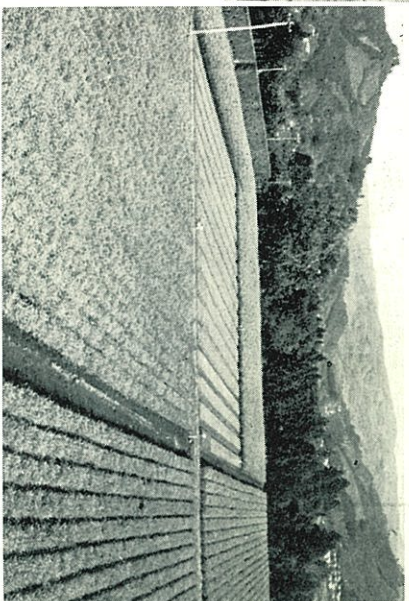
「滝沢の滝」

台宿地内にある  
溪流の瀑布で、  
溪谷と共に頗る  
美観である。



石楠花の群生地

久慈川右岸の八溝山系一帯に密生  
し開花時には煙に美観である。



苗木圃

前橋宮林局経営の杉、松、桧等の苗木  
育成地面積約6 haある。（台宿南原）

草  
を南流する久慈川の西  
は、松樹多く密生し、  
名として有名、且つその  
味がないと定評がある。

県下唯一の林業指導所

（台宿所在）

